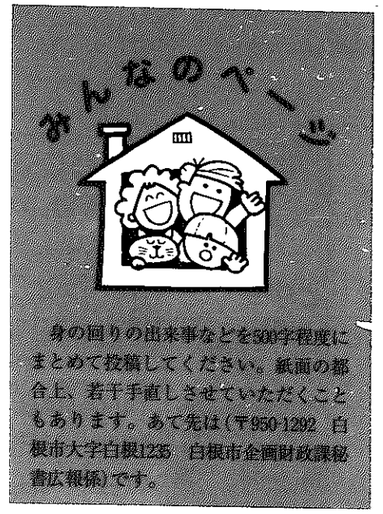


身の回りの出来事などを500字程度にまとめて投稿してください。紙面の都合上、若干手直しさせていただくこともあります。あて先は〒950-1292 白根市大字白根1235 白根市企画財政課秘書広報係）です。

敬老会に参加できた喜び

真柄ミイ（七十一歳・鷲巻桜町）

私は昨年、七十歳になり「敬老会に参加してください」というはがきを、初めてもらいました。

その翌日、仲間と「敬老会の仲間入りだね。アハハー」と笑って話していました。すると集落の若いお母さんたちが「皆さん敬老会の一年生になったお祝いに、ステージの上で踊って、楽しんできたらどうですか。私たちも協力するから」と言ってくれました。

そこで、私たちは若いお母さんたちから踊りを教えてもらうことになりました。翌日になると前の日に習ったことは忘れてしまいます。でも、疲れも忘れて一生懸命習いました。そして敬老会当日は、胸をどきどきさせながらも頑張って踊ることができました。

真夜中の大爆笑

松尾イミ子（五十三歳・魚町五）

私がこの家に嫁いで、三十年になります。今では子どもたちも成長し、大人ばかりの家族になりました。感動も特になく、大声で笑うような出来事もわが家では少なくなっていました。

そんなある日、夫が外で酒を飲んで帰宅し、そのまま眠ってしまいました。しかしあまりのいびきの大きさに、困った私は、夫を揺すり起こしました。

寝ぼけた酔っぱらいは「俺は婿だから、夜しか大声を出せない」などと、ぼそぼそ言い、また眠ってしまいました。私は、その言葉と現実の姿のギャップの大きさに、真夜中にもかかわらず大声で大爆笑してしまいました。

その夜は、寝言でも冗談を言う夫を思い出すたび笑いが込み上げ、布団をかぶって笑い続けてしまいました。

昔を振り返って

小柳ノイ（八十九歳・中大郷）

私は幼いころ、原因不明の目の病気になりました。両親は大変心配し「なんとか治したい」と、あちらこちらの友達に治療法を尋ねたようです。

そのうち「弥彦から二里くらい離れた所に、目の良くなる神様がいる」と聞き、私をそこへ連れて行ってくれました。目が治るまで一年くらいかかりましたが、その間八里の道を、両親は苦労を忘れて通ってくれました。

そんな私も無事成長してからは「今までの恩返しをしなくては」と、家や親のために一生懸命働きました。そして数年後、年ごろになり、大郷に嫁いで来ました。子どもにも恵まれ、家族に囲まれて幸せな毎日です。

今も神様仏様、親への感謝の気持ちを忘れずに生きています。

女性監禁事件に思う

伊勢亀文子（六十歳・古川）

「三条市で行方不明の女性、柏崎市で無事保護」というニュースに、ほっとしました。しかし、監禁されていた九年二カ月の間はどんなに怖かっただろうと、かわいそうでなりません。

この事件を起こす前、やはり少女を狙った事件を起こして執行猶予中だった、犯人の男性。どうして捜査網から漏れたのか、残念でなりません。

「息子が怖くて逆らえなかった」と言う母親。「顔に殴られたあとがあるのを見た」と言う近所の人は、なぜ見て見ぬふりをしたのでしょう。

近所の人や行政機関も大変でしょうが、困っている人にもっと気を配ってもらいたいものです。結果論かもしれませんが、もっと早く助けることもできたと思うのです。女性が、一日も早く回復されるよう、お祈りします。

▶PNねこ大好きさん（大通南1／9歳）

▶PNウーちゃんさん（上塩俵／11歳）

▶近藤謙太さん（沖新保／13歳）

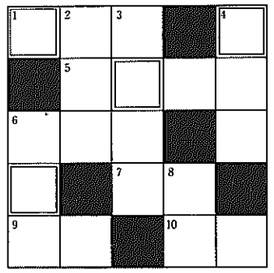
イラスト倶楽部

☆イラストは黒一色ではっきりと。ペンネーム希望の人も住所、氏名、年齢を忘れずに。採用分には粗品を進呈。

【あて先】〒950-1292 白根市大字白根1235 白根市企画財政課秘書広報係

広報クイズ

図書券が当たる！



□の字を並べてください。
いろんなゲームができます

◆ヨコのカギ
①大豆食品の代表的なもの
⑤「クサ」「タケ」「ウ」
⑥「右手に見えますのは」と優しい声のバス○○○
⑦春夏秋冬
⑨薪材を蒸し焼きにしたもの
⑩○○からぼたもち

◆タテのカギ
②ある所を避け、遠回りすること
③日本古来の男性の下着
④主役をつとめるバレリーナ
⑥窓○○○
⑧地図では上がこの方角になります

はがきに答え（完成図は不要です）、住所、氏名、年齢、市や広報紙への意見を書いて、4月5日㈬必着で白根市企画財政課秘書広報係（〒950―1292 白根市大字白根1235）へお送りください。

正解者の中から抽選で2人に500円の図書券、3人に粗品を差し上げます。正解者の発表は4月15日号で行います。2月15日号の正解はフキノトウ。正解者は61人でした ▼図書券 三富麻衣（西笠巻2）、中山くるみ（菱潟新田） ▼粗品 薄田美咲（高校前通）、渡部春奈（下木山）、星野優也（袋口）

いいパチ顔リ！

◀2/6 旧戸石小学校で

▼1/27 根岸地区で

今月のはがきから

◎広報二月十五日号「みんなのページ」に載っていた、『親子ザル』のお話を読みました。

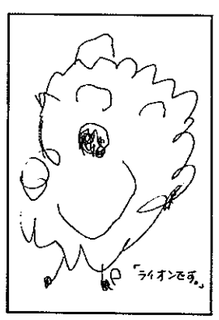
日本では年間七十から八十万匹の犬や猫が殺処分され、サル、犬、猫、ウサギなど多くの動物が、実験で命を失っています。私は一月六日の新聞を読んでいなかったので、新津市で捕獲されたサルの、その後が気になりました。新津市役所に問い合わせると「村松町の山に放した」ということだったので安心しました。

電話をするとき少し迷いましたが、思い切って聞いてみて良かったです。（K）

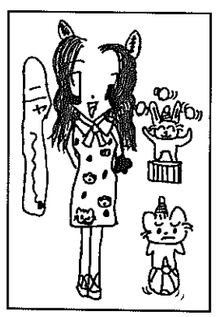
◎ごみ袋のサイズが変わるのは、うれしいことです。私は中サイズをよく使用しますが、現行のものは横幅が狭く、不便に感じていました。使いやすくなるのは助かります。（M）

◎この時期は天気が悪い日が続きますが、たまに太陽が顔を出すと、気分が晴れやかになります。青空の続く季節を楽しみに待っています。（M）

▶PN・Y・Gさん（西町）



▶村山愛沙香さん（東町／3歳）



▶PNCatさん（穂波町／10歳）

▶PNゴリラねーちゃんさん（市役所上町／10歳）